

日本国際連合学会

1999年度(第1回)研究大会のご案内

この度、本学会の1999年度(第1回)研究大会を次の通り開催いたします。ご多用とは存じますが、ぜひご出席下さいますようご案内申し上げます。

1999年4月9日

日本国際連合学会理事長 明石 康

< 記 >

日時：1999年5月22日(土)午前10時～午後5時

23日(日)午前10時～午後5時

会場：国際連合大学 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-70 ☎ 03-3499-2811

交通：営団地下鉄千代田線、銀座線、半蔵門線の「表参道」駅下車徒歩7分

JR山手線「渋谷」駅徒歩10分

大会プログラム

全体テーマ：「21世紀の世界における国連システムの役割」

第1日：5月22日(土)

◇ 第一セッション(午前10時～午後12時半)

テーマ：「21世紀の世界と国連システム」

座長 青山学院大学教授 渡辺 昭夫

報告1：「21世紀の世界と国連システム－日本の役割を中心に」

日本国際問題研究所理事長 小和田 恒

報告2：「21世紀の世界と国連システム－16人委員会の提言案を中心に」

フォーリンプレスセンター理事長 波多野敬雄

◇ 昼食(午後12時半～2時半)－理事会

◇ 第二セッション(午後2時半～5時)

テーマ：「安全保障の分野における国連システムの役割」

座長 国際連合大学学長上級顧問 佐藤 英夫

報告1：「国連の集団的安全保障制度の意義と問題点」

大阪大学大学院国際公共政策研究科助教授 星野 俊也

報告2：「国連の平和維持活動(PKO)の意義と問題点」

大阪学院大学教授 香西 茂

◇ 懇親会(午後5時～6時半)

会場：国連大学2階レセプション・ホール

第2日：5月23日（日）

◇ 第三セッション（午前10時～午後12時半）

テーマ：「社会および人道の分野における国連システムの役割」

座長 津田塾大学学長 志村 尚子

報告1：「人間の安全保障の観点から見た国連システムの改革」

外務省国際社会協力部長 上田 秀明

報告2：「人権・人道の分野の国連の活動と改革の動き」

宇都宮大学助教授 今井 直

◇ 昼食（午後12時半～2時） 編集会時 12時

◇ 第四セッション（午後2時～4時半） 12時～14時

テーマ：「経済および開発の分野における国連システムの役割」

座長 東京大学教授 横田 洋三

報告1：「開発援助におけるブレトン・ウッズ機構の役割と問題点」

国際基督教大学教授 山本 和

報告2：「開発援助における国連開発計画（UNDP）の役割と問題点」

亜細亜大学助教授 秋月 弘子

◇ 総会（午後4時半～5時）

注記：上記プログラムは、一部ご本人のご意向を確認できないまま予定に組ませていただきました。ご本人のご都合がつかず、変更される場合があります。あらかじめご了承くださいと存じます。この点で、ご迷惑をおかけしますことをお詫び申し上げます。

追記：この研究大会の開催に際しましては、会場の提供を含めまして、国際連合大学、とりわけヴァン・ヒンケル学長および佐藤英夫学長上級顧問のご好意あるご協力とご配慮を賜りました。深く感謝申し上げます。

<一般的注意事項>

- * 昼食は、会場付近で各自お取り下さい。
- * 出欠のご返事を、同封の葉書にてお知らせ下さい。学会名簿作成の資料といたしますので、ご欠席の方も必ず5月3日までに必要事項をご記入のうえ、ご投函下さい。
- * 懇親会にご出席の方は、出欠の葉書にてご返事下さい。
会費（3000円）は、当日学会受付にて申し受けいたします。